

滋賀近江八幡水都八都

おうみはちまん すいーと はーと

一般社団法人 近江八幡観光物産協会
OMIHACHIMAN TOURISM ASSOCIATION

「水都」は水郷のまち、「八都」は近江八幡を指しており、これをスイートハート(恋人)とかけて「近江八幡は郷土の人にとっても観光客にとっても「恋人」のような素晴らしい街である」ということを表したものです

発行責任者: 近江八幡観光物産協会 3000部発行/定価50円 2004年 2月初版 2013年2月四版 2016年2月七版 2023年5月十版
滋賀県近江八幡市為心町元9-1(白雲館内) TEL:0748-32-7003 2004年10月二版 2014年2月五版 2017年3月八版 2008年 2月三版 2015年5月六版 2018年9月九版

No.20

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ 近江八幡を愛したアメリカ人



©公益財団法人 近江兄弟社



MAP9 ヴォーリス記念館



MAP3 八幡商業高等学校

生誕

ウィリアム・メレル・ヴォーリズは1880年(明治13年)10月28日、父母とも敬虔なクリスチャンの家庭のもと、カンザス州レブンワースで生まれました。しかし、病弱であった

ため一家は8歳のときにアリゾナ州フラッグスタッフへ、そして16歳でコロラド州デンバーへ移住しました。1902年(明治35年)大学生になったヴォーリズは、4年に1度に開催される「海外伝道学生奉仕団大会」がカナダのトロントで開かれることになり、「コロラド大学の代表として参加しました。そこで彼は、ミセス・ハワードテイラーより中国の義和団事件にかかわる話を聞いて感化され海外宣教の思いを抱き、自分がいつか海外に遣わされる時は独立自給で神の国建設に励みたいので、今までの宣教師も手をつけなかった国、そして今後も多分、外国伝道師が手をつけそうに無い所に派遣してほしいと希望しました。このことは結果として近江八幡とヴォーリズを結びつけることになりました。

近江八幡へ

大学卒業後、YMCAで働きだしたヴォーリズですが、その半年後、滋賀県立商業学校の英語教師として日本へ働く話が届きます。1905年(明治38年)2月2日(木)午後3時半、24歳のヴォーリズは東京新橋駅から17時間半の時間を費やし、八幡駅(現・近江八幡駅)に降り立ちました。来日当初は、荷物の行き先が「八幡」と書かれていたため、九州へ行ってしまったことや、初日の夜に地震を経験するなど、日本語を「オハヨウ」と「サヨウナラ」程度しか知らない彼にとっては、大変心細かったようで、日記には「ホームシック、寒い、頭痛がする、寂しい、しかしもう来てしまったのだ」と記しています。

しかし彼は、近江八幡の地に骨を埋める覚悟でも何事にも懸命に取り組みます。ヴォーリズの人柄と信仰に対する純粋な姿勢は生徒を引き付けたようで、英語教師としての傍ら、自宅を利用して開催したバイブルクラスでは着任わずか1週間、45名、2週間後には112名もの参加者が集まりました。県の雇用であったことから教鞭をとっていた彦根中学校(現・彦根東高校)や膳所中学校(現・膳所高校)の中にもは桜美林学園の創設者清水安三らも在籍)でもバイブルクラスを開催し好評を得ました。ただ、このような状況は、保守的の信徒が多いこの地において、やがて大きな誤解と不満を抱かせることになりました。



MAP12 金田教会



ヴォーリス像



MAP5 アンドリウス記念館



MAP11 恒春園

昭和38年藍綬褒章受賞)。その後、昭和49年には(株)近江兄弟社が事実上の倒産という憂き目に遭います。これは、ヴォーリス独自の考え方により、社内には定年制や役職の階級がなく、重要な案件は合議制をとり、給与は扶養家族の多い少ないで差を設け、子供の教育費用は公私立問わず会社持ち、といった事柄も少なからず影響したようです。メンソレータムのライセンスを切られた(株)近江兄弟社はこれにも屈することなく、今日の社会状況に即した社内改革を行い、翌昭和50年からはメンタームと改称して販売、昭和55年には奇跡の再建を宣言するまでに至ります。

平成9年には近江八幡市とレブンワース市との間で兄弟都市提携が結ばれ、同年、市民主導による旧八幡郵便局保存再生運動の有志が集い「二粒の会」を設立、平成11年にはレブンワース市がヴォーリズ生家を歴史的建造物に指定、同年、(株)近江兄弟社本社前に市民の浄財などによりヴォーリズ等身大の銅像が建立されるなど、彼の残した足跡と精神は今も近江八幡に生き続いています。

編集後記

ヴォーリズはサインを記すときに、○印を描いてその中に点を打ち、私にとっては神に導かれた近江八幡が世界の中心だといきました。自叙伝には「日本は至るところ、どこも美しい」とくに近江は「素晴らしい」と記しています。

昭和10年の近江兄弟創業30周年を記念して当時の町民に書簡には、「私は近江八幡が大好きですから、永久にここに居住したいと希っております」。「この世界で私の第二の故郷となった近江八幡から死を以てするも私は離れたくありません」と記しています。建築、伝道、医療、福祉、学校、出版、社会教育、商業、各方面で活躍したヴォーリズが愛した近江八幡、ヴォーリズを受け入れた近江八幡。いつまでも、魅力あるまちであれ!

(田中)



観光・物産・ボランティアガイドのご案内は
近江八幡駅北口観光案内所 ☎0748-33-6061
安土駅観光案内所 ☎0748-46-4234

解職・建築家へ

ヴォーリスは、1907年（明治40年）に伝道の活動拠点として、アンドリュース記念館（八幡基督教青年会館）を建築しました。しかし、しばらく経ったある日、彼の熱心なキリスト教伝道が大きな問題となり、英語教師の職を解職されることとなります。挫折と苦悩の日々を過ごすかのようにも思えましたが、新聞等でも解職に異を唱える報道がなされ、各地から同情や支援の手が差し伸べられたことは、彼を大いに勇気付け、近江八幡に踏みとどまる決意が揺らぐことはありませんでした。

そのような中、1908年（明治41年）失業中の彼に京都三条YMCA現場監督依頼の仕事が舞い込んできます。これを機に建築設計監督事務所を創設し、独自の活動を始めました。

ヴォーリスは、子供の頃から絵や音楽が好きで芸術や音楽に興味を示し、小学校時代は有給で学校のオルガニストを勤めていたこともあり、ヴォーリス学園、同志社大学の校歌や賛美歌236番は彼の作詞です。彼は1910年（明治43年）に伝道活動の支援者探しと世界の建築を学ぶために帰国した際に、若い建築技師「チービ」を日本に呼び寄せています。同年、ヴォーリス合名会社（昭和36年より粒社ヴォーリス建築事務所）を設立します。やがて、建築のメンバーも増え、昭和18年頃にもなんと手がけた数は中国、満州、朝鮮を含む約1600という数にもなりました。

主な建築物は以下のとおり。山の上ホテル、主婦の友社、大同生命ビル、明治学院大学、東洋英和女学院、国際基督教大学、関西学院大学、

伝道活動

建築事業が盛況になる一方で、ヴォーリスは伝道に力を注ぎます。1907年（明治40年）に近江ミッション（近江基督教伝道団。昭和9年より近江兄弟社）を設立。その活動を英文で内外のキリスト教徒やYMCA関係者らに配布するための伝道活動報告記「マスタートレード」(新約聖書マタイ伝によるイエスの例え話「一粒の芥子種はどんな種子よりも小さいが、成長すると一番大きく空の鳥が来てその枝に宿るほどの木になる」から命名)を発行し、翌年の1912年（明治45年）には一般向けキリスト教家庭雑誌「湖畔の声」を創刊します（「マスタートレード」は37年間の刊行で一旦途絶えますが、「湖畔の声」は戦時中の一時期を除いて、現在も発行されており、これだけの長期間連続定期刊行物は非常に少ないそうです）。伝道は当時まだ珍しかった自転車を使って行いましたが、

建築にまつわるヴォーリスの言葉

「建築物の品格は人間の人格と同じくその外装よりもしる内容にある」
「住まいは命を養うところ、その命の源は食事であり、住宅の設計は台所から始めるべきである」
「私共の主張するところは、建築様式の驚くべき新しい発案ではない、私達が過去30年の間一貫して守り続けてきたことは、例え、その建物の目的がどのようなものであっても、全く簡単な住宅から最も複雑な建物に至るまで、最小限の経費を以て、最高の満足を請け負うために確かな努力をしてきたことである」

結婚

ヴォーリスは1919年（大正8年）に小野藩主で「柳末徳子爵の三女」満喜子と結婚します。2人が知り合ったことになった経緯は、満喜子の兄恵三が廣岡家に養子入りして、その兄が東京の洋館や神戸の本邸の設計をヴォーリスに依頼していたことに始まります。当時、妹である満喜子もそこに身を寄せており、そこで彼らの通訳を果たしたことがきっかけとなり親交を深め、ヴォーリス自身が設計した明治学院のチャペルで挙式を行いました。

満喜子は神戸女学院音楽部ピアノ科を卒業後、9年間の海外生活を通じて、近代女性にふさわしい主体的な生き方と思想を身につけて帰国した女性でした。ヴォーリスと結婚した翌年の1920年（大正9年）には教育を受けていない子どもたちのためのプレイグラウンド設けこの働きは2年後に正式に許可を受け、清友園（現…ヴォーリス学園）を開設。彼女の教育は理想的な家庭作りをモットーとし、ハサミ、扉、便器、等々はすべて大人サイズとしていました。これは、一歩外に出るところに行っても子供のためのものは無く、幼稚園は子供が自分の経験を身に付けるためのものとして捉えていたからです。昭和6年には現在の地に、幼稚園舎と教育会館が完成。その近くの当初は教員宿舎として建てられた住居（現…ヴォーリス記念館）にヴォーリス夫妻は移

帰化・現在

その後の、ヴォーリスの活躍と評価、エピソードを見ていきたいと思えます。日本での活躍が認められ、昭和5年に母校コロラドカレッジより名誉法学博士号を授与され、近江八幡では官民あげて祝賀会が開催されたと伝えられています。昭和13年には、かつて解職となった八幡商業高校の改築を請負います。戦争のはじまった昭和16年に日本人へと帰化し、名字は妻の「二柳」を名前は「米来留」（米国から来て留まる）と改名します。ヴォーリスはこのときの気持ちを「この時こそ、日本人となって愛する国土に、愛する友と共に苦難を受けよう」と決心したので、もし、日本を愛していないならば、このように考えなかったと思います。愛すればこそ、こう考えるより他に道はなかったのです」と日記に記しています。また、戸籍だけでなく肉体的にも日本人に輸血を求めたこともあったようです。

翌17年、軽井沢に疎開。政財界

1914年（大正3年）にハイド氏による寄贈でガリヤ丸聖書に出てくるイスラエル北部の湖の名前）という船を使って滋賀県内中をまわり、各地に教会や講義所を設けるなど着実に成果も現れていました。

＊ハイド氏は明治43年シカゴで開催された平信徒宣教会で初めて出会いますが、大正2年に国際基督教会議のため帰国した際に再会し、ヴォーリスに伝道のための船としてガリヤ丸とメンターム（現メンターム）を日本で販売する権利を与えます。当初は輸入したものを販売するだけでしたが、その原材料であるハツカと樟脳は日本産ということもあり、やがて近江八幡でメンターム現メンターム工場を建設（昭和6年）するまでに至ります。世界の常備薬として有名になり、日中戦争の頃は戦地の兵士のための慰問袋の必需品とまでいわれ、一時期は2000を超える類似品が出回るまでもになりました。



MAP8 ヴォーリス学園

起業

ヴォーリスの手がける洋風住宅は、建築する上ではどうしても輸入に頼らざるをえない物品がありました。これには八幡商業の教え子「吉田悦蔵」らの力が大いに発揮し、輸入を手がけましたが、ヴォーリスは、メンソレタム（現メンターム）の販売を本格的に始めた同年、事業区分するため1920年（大正9年）ヴォーリス合名会社を、ヴォーリス建築事務所（現…一粒社ヴォーリス建築事務所）と近江セーブルズ株式会社（現…株式会社近江兄弟社）に分離させました。信仰と事業の両立の実践を図っていた彼は、私財

を増やすことはせず、伝道と社会への奉仕活動に投資し続けました。近江セーブルズの定款にも「利益の大部分は近江基督教慈善教化財団（現…公益財団法人近江兄弟社）に寄付すること」と記してありました。彼は「商売は社会に有用な制度であり、これを通して社会に貢献すること、また勤勉、儉約、節制の成果が神の恩恵として利益を生み出し、商売と信仰を両立させるのが人間の本来あるべき姿であり、この利益を私的に消費すべきではなく、企業運営への再投資、もしくは社会奉仕のために用いるべきである」と考えたのです。そのような彼を内村鑑三は「ヴォーリス君は世に稀に見る建築術の天才であり、また深く正しく日本を解し、これを愛する米国人の一人であります」と評価しています。



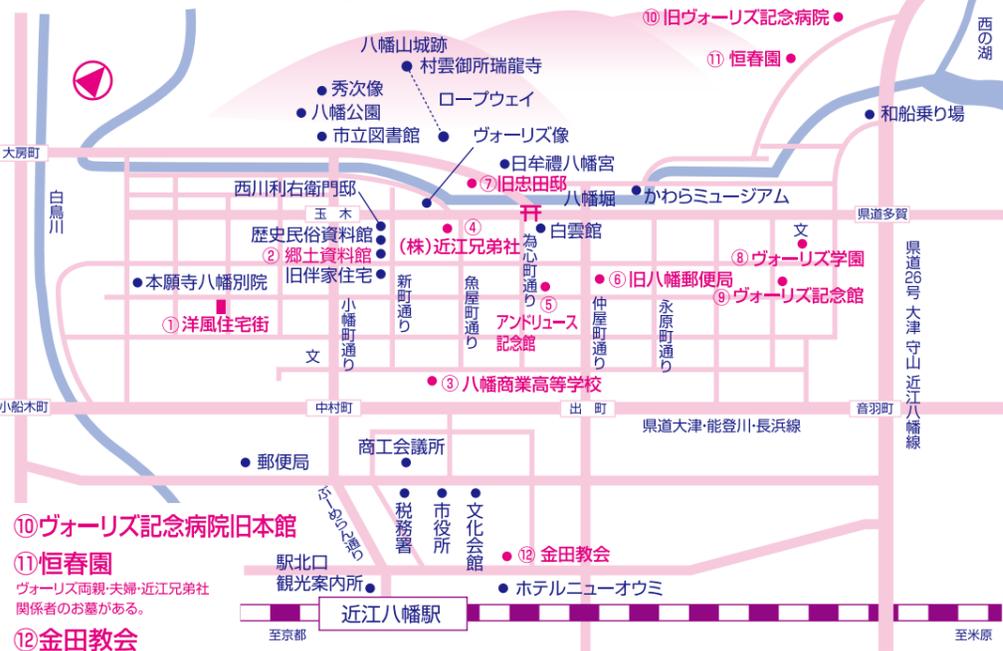
MAP1 池田町洋風住宅街(ウォータハウス記念館)

MAP6 旧八幡郵便局



近江八幡市内に残る主なヴォーリス関連史跡

近江八幡市内には約25件のヴォーリス建築があります。その中の一部を紹介します。公開施設以外は見学等にお気遣い願います。



- ①洋風住宅街 アメリカ式のモデルハウス、コロニアルスタイル「レンガ扉、高い煙突、広々とした庭が特長のアメリカの開拓時代を象徴する建物」大正2年 吉田邸-ウォータハウス記念館 大正3年 ヴォーリス邸（現存せず） 大正9年 旧近江家政塾校舎 大正10年 ダブルハウス
- ②郷土資料館(旧警察署) 昭和28年に増築された建物で昭和49年より資料館として利用されている。
- ③八幡商業高等学校
- ④(株)近江兄弟社 メンターム資料館併設/土・日・祝休 本社前のポケットパークにヴォーリス等身大の銅像がある。
- ⑤アンドリュース記念館 平成15年に「たねや日年禮ビレッジ」として再生、活用。(TEL0748-33-3333)
- ⑧ヴォーリス学園 学園内にハイド記念館あり。
- ⑨ヴォーリス記念館 かつてのヴォーリス夫婦宅。遺品等を展示。月曜-祝日・12/1~1/15休み 要予約(TEL0748-32-2456)
- ⑩ヴォーリス記念病院日本館
- ⑪恒春園 ヴォーリス両親・夫婦-近江兄弟社 関係者のお墓がある。
- ⑫金田教会